

令和０８年度 第１回 光が丘警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和０８年０７月１５日 午前１０時３０分～ 午後００時００分		
開催場所	光が丘警察署 講堂	出席者	協議会委員 ８名 署長ほか ３名
内 容			
会議に先立ち、人事第一課係長の出席について各委員からの了承を得た。			
[業務説明]			
１ 「組織運営の全体最適の実現に向けた取組」について （１）組織運営ビジョンに基づく取組の推進の三本柱 ア 人的基盤の強化 イ 業務の合理化・効率化 ウ 変化し続ける情勢への対応 （２）組織運営の全体最適の実現に向けた取組 ア 人的支援 イ 業務支援 ウ 情勢への対応 による、警察署を中心とする現場執行力の維持・強化 ２ 管内治安概況（６月末現在）について （１）各種犯罪の発生と検挙状況 ア 刑法犯認知件数 （ア）昨年に比べ、増加している。 （イ）検挙件数は減少したが、検挙人員は増加している。 （ウ）認知件数は詐欺、非侵入窃盗が増加した。 イ 罪種別認知状況 （ア）乗り物盗（自転車、オートバイ） - 認知件数は減少している。 - 刑法犯認知件数の３割が乗り物盗が占めている。 - 自転車盗難の６割が鍵を掛けていない状態で駐めていた。 - 駐輪時に施錠を呼びかけ、広報啓発を推進し、被害は減少した。 （イ）特殊詐欺等 - 認知件数は増加傾向にある。 - 被害総額・・・約２億３，０００万円 - 昨年に比べ、被害額は約１億６，０００万円増加しており、大変厳しい状況である。 - オレオレ詐欺、息子や孫・区役所・警察官騙り、投資詐欺、サポート詐欺など多数の手口により詐欺被害が増加している。 （ウ）ひったくり・・・３月以降の発生はない。 （エ）侵入窃盗 - 認知件数は増加傾向にある。 - 増加した中で、同一場所の一戸建てを借り上げた事務所内で社員のリュックサック内在中の財布内から、それぞれ現金を抜き取る事件が多数発生したため。 （オ）強盗・・・本年の発生はない。 （カ）性犯罪・・・３月の報告から発生はない。 （キ）自動車盗・・・３月の報告から発生はない。 ３ 交通人身事故の発生状況（６月末現在） ア 人身事故の発生状況 発生件数は昨年に比べ、大幅に減少している。 イ 死亡事故の発生 （ア）４月末に死亡事故の発生 （イ）管内の幹線道路において、軽乗用車と二輪車が衝突する事故が発生し、二輪車の運転手が死亡する事故が発生した。 ウ 時間帯別発生状況 午前８時から午前１０時、午後４時から午後６時までの間が非常に多くなっており、人が一番活動する時間帯が非常に多くなっている。 エ 曜日別発生状況			

- 金曜日、木曜日、土曜日の順に多くなっている。
- オ 路線別発生状況
目白通り、環八通り、川越街道、笹目通り、千川通り、新大宮バイパスの順で事故は発生しているが、大半を占めているのは幹線通り以外の道路での事故である。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 「交通対策」について
 - ア 交通死亡事故の発生に伴い、発生から5日間の特別緊急対策を実施した。
 - イ 二輪車ストップ作戦
二輪車を停止させ注意喚起
 - ウ サインカー（交通機動隊を要請）による注意喚起
 - エ 街頭配置の強化
目白通り上の谷原交差点、事故現場の三軒寺交差点
 - オ 情報発信
メールけいしちょうやチラシの新聞折り込みによる情報発信
 - カ 事故現場交差点周辺の点検
右折禁止場所の路面標示（直進矢印等）の溶着を実施
 - キ 交通事故防止キャンペーンの実施
死亡事故現場の交差点の形状が複雑で、自転車を含めた交通量が多く、事故の発生が高い場所であることから6月18日に広報活動を実施した。
 - (2) 「違法駐車取締り」について
駐車監視員は、このガイドラインに定められた路線、地域、時間帯を巡回して取締りを行う。
 - ア 最重点地域
 - (ア) 光が丘駅前大通り
 - (イ) 川越街道
 - (ウ) 目白通り
 - (エ) 環状八号線
 - (オ) 笹目通り
 - イ 重点地域
 - (ア) 光が丘西大通り
 - (イ) 区道259、291号
 - (ウ) 区道258、315号
 - (エ) 主要区道85、89号
 - (オ) 光が丘南大通り
 - (カ) 光が丘東大通り
 - (キ) 豊島園通り
 - (ク) 田柄通り
 - (ケ) 旧川越街道
 - (コ) 北原通り
 - (サ) 土支田通り
 - ウ ガイドラインの範囲外の路線、地域における取締りについて
警察官は、指定地域以外の違法駐車や110番通報等の苦情、地域住民の要望に沿った取締りを行う。
 - (3) 「パトロールステーションの運用とコンビニ駐留警戒」について
 - ア パトロールステーション（通称：パトステ）とは
 - (ア) 署長が指定した駐車場がある交番をパトカー駐留警戒拠点とする運用。
 - (イ) 本年7月1日から実施
 - イ コンビニ立ち寄り・駐留警戒
 - (ア) 立ち寄り警戒
店舗敷地内で警戒
 - ・ 店員に声を掛ける
 - ・ 店内の巡回
 - ・ 防犯指導
 - (イ) 駐留警戒
 - ・ 承諾を得て赤色灯の点灯（パトカー）
 - ・ 店員に声を掛ける
 - ・ 少年のい集等、不審者への声掛け
 - ・ 一定時間の駐留警戒
- により、各店舗が地域住民の安全・安心の拠点となるための支援

その他

令和07年度 第4回 光が丘警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和08年03月27日 午前10時30分～午後00時00分		
開催場所	光が丘警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 2名
内 容			
[業務説明]			
1 管内の治安概況について（2月末現在） （1）各種犯罪の発生と検挙状況 ア 刑法犯認知件数 （ア）昨年に比べ増加傾向である。 （イ）検挙件数、人員ともに増加している。 （ウ）認知件数で器物損壊が増加したものの、一貫性のない被害となる。 イ 罪種別認知状況 （ア）乗り物盗（自転車、オートバイ） - 認知件数は減少している。 - 刑法犯認知件数の4割が乗り物盗を占める。 - 自転車盗難の認知件数の6割が鍵を掛けていない状態で停めていた。 - 駐輪時に鍵を掛けるように呼びかけ、広報啓発活動を推進し、被害が減少した。 （イ）特殊詐欺等 - 認知件数は減少したものの、被害総額は約2,471万円と増加している。 - 孫・息子・区役所・警察官・JA職員騙り、医療費還付金詐欺、サポート詐欺など多数の手口により詐欺被害が発生している。 - 高齢者等の来庁時や巡回連絡時にデジポリス（国際電話番号ブロック機能搭載）のチラシの配布や金融機関やコンビニ等に対する通報依頼や高齢者に対する声掛け等により注意喚起を推進した。 （ウ）ひったくり - 前回報告以降の発生はなし。 - 昨年11月下旬に帰宅途中に後方からオートバイに乗った被疑者にハンドバッグをひたたくられる事件が発生したが、鋭意捜査の結果、1月中旬に被疑者を検挙した。 （エ）侵入窃盗 - 認知件数は昨年に比べ増えている。 - 自宅マンション内の筆筒に入れてあった現金入りの封筒が窃取されるなどの被害が発生し、また、自宅の無施錠の窓から侵入し、封筒に入っていた現金が窃取される被害が発生しているが、現在まで被疑者の検挙に至っていない。 - 昨年7月中旬に就寝中、物音で目が覚めると、知らない男が室内に入り物色した未遂事件が発生したが、鋭意捜査の結果、1月中旬に被疑者を検挙した。 - 令和6年8月ごろ他署管内で発生した工事現場の物置小屋から電動工具のバッテリーを窃取した事件が発生したが、鋭意捜査の結果、1月中旬に被疑者を検挙した。 （オ）強盗・・・発生なし （カ）性犯罪 2月下旬に自宅内において、はさみで下着などを切られ襲われるという事件が発生している。 - 昨年3月中旬に無理矢理キスなどされる事件が発生したが、鋭意捜査の結果、1月下旬に被疑者を検挙した。 （キ）自動車盗 - マンション敷地内駐車場からランドクルーザーが窃取され、鋭意捜査中。 （2）交通人身事故の発生状況（2月末現在） ア 人身事故の発生状況 いずれも前年に比べ減少している。 イ 死亡事故の発生 （ア）2月上旬に死亡事故の発生。			

- (イ) 自家用大型貨物自動車が自転車（ヘルメットなし）に接触し、転倒させる死亡事故が発生した。
- ウ 時間帯別発生状況
午後2時から午後4時まで、午後4時から午後6時までの間が非常に多くなっており、人が一番活動する時間帯に非常に多くなっている。
- エ 曜日別発生状況
金曜日、木曜日、火曜日の順に事故の発生が増えている。
- オ 路線別発生状況
環八通り、目白通り、川越街道、笹目通りの順位で事故は発生しているが、大半を占めているのは幹線通り以外の道路での事故である

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 「交通対策」について
 - ア 交通死亡事故の発生に伴い、発生後5日間の緊急対策を実施
 - イ トラックストップ作戦の実施
貨物車を停止させ注意喚起
 - ウ 街頭配置の増強
笹目通り上の谷原交差点
 - エ 取締りの強化
貨物車、自転車違反の取締り強化
 - オ 情報発信
メールけいしちょうやチラシの新聞折り込みによる情報発信
 - カ 交通環境の整備など
事故現場の点検を行い、中央分離帯の植え込みなど横断歩道と車道の見通しを妨げている箇所を道路管理者に要請し、環境整備を行った。
 - (2) 「警視庁採用試験の受験勧奨」について
 - ア 公務員合同採用説明会の開催について
埼玉県警察朝霞警察署において、当署、埼玉県警朝霞署、陸上自衛隊埼玉地方協力本部朝霞地域事務所、埼玉県南西消防局が合同説明会を実施。
 - イ 参加者からは、「各官公署の担当者から、それぞれの魅力を聴くことができよかった。機会があれば、また参加したい。」などの意見があった。

協議会からの意見要望の取組結果について

自転車の取締りについて、道路交通法が変わると聞いたので、改正点などについて説明をしてほしい

- 【説明】
- (1) 4月1日から自転車に「交通反則通告制度」が適用されるようになる。まず、交通反則通告制度、青切符が適用されることになった背景については、現在、自転車の交通違反については、悪質性・危険性が高い場合は「指導警告」、悪質性・危険性が高い場合は「赤切符による取締り」の2通りの措置を執っている。
 - (2) 「指導警告」とは、交通違反を現認した警察官が口頭で注意指示をするもので、基本的にはその場で措置が終わる。「赤切符による取締り」とは、刑事手続、刑事事件を前提とした措置になる。
 - (3) 4月1日以降も、取締りを厳しくするものではない。「指導警告」にするか「切符処理」にするかの判断基準は変わらない。「指導警告」だったものは「指導警告」のままである。
 - (4) 変更点は「赤切符処理」だったものが「赤切符又は青切符」になる点であり、「指導警告」だったものを「切符処理」にするということではない。
 - (5) 自転車は「軽車両」で自動車と同じ「車両」に区分されるため、自動車と同様に信号を守る、一時停止をするなどの法令を遵守することが必要である。

2 協議会からの意見要望等

- (1) 交通死亡事故の概要説明などを聞き、警察ができる限りの対策をして、1件でも交通事故や死亡事故が減るように、今後も交通対策をお願いしたい。
- (2) 警視庁の採用状況を聴き、年々厳しい状況であることを知った。今回の合同採用説明会の開催は一つの手段であり、警視庁の担当する部署も色々なイベントなどを実施していることを新聞やテレビで見たり聞いたりしていたが、実際に聴いて、我々も応援しなくてはならないと思った。

その他

令和07年度 第3回 光が丘警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和07年12月19日 午前10時30分～午後00時00分		
開催場所	光が丘警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 1名
内 容			
[業務説明]			
1 協議会からの意見要望の取組結果について 高齢者の孤独死の場合、発見までに時間が掛かってしまうケースが多い。地域と警察による見守り強化などできることはないか。 【取組】「最近姿を見ていない」「いつも窓が開いているのに今日は閉まっている」等のちょっとした違和感に気付いた人の通報によって命が助かる場合もあるため、新聞配達所の協力を得て、新聞を取っている2万3,000世帯に対し「独居高齢者の孤独死を無くすために」と題したチラシを配布し、通報を呼び掛けた。 2 管内の治安概況について（11月末現在） （1）各種犯罪の発生と検挙状況 ア 刑法犯認知件数 昨年と比べ減少している。 イ 罪種別認知状況 （ア）乗り物盗（自転車、オートバイ） ・ 認知件数は大幅に減少している。 ・ 刑法犯認知件数の4割を乗り物盗が占めている。 ・ 自転車盗難の認知件数の6割が鍵を掛けていない状態で駐めていた。 ・ 駐輪時の施錠を呼び掛け、広報啓発活動を推進し、被害が減少した。 （イ）特殊詐欺等 ・ 認知件数は増加傾向にある。 ・ 被害総額・・・約1億6,000万円 ・ 昨年と比べ、被害額が約1億2,000万円増加しており、大変厳しい状況である。 ・ オレオレ詐欺、区役所・警察官・J A職員かたり、融資保証金詐欺、医療費還付金詐欺、サポート詐欺、ロマンス詐欺など多数の手口により詐欺被害が増加している。 ・ 巡回連絡時や高齢者等の来庁時にデジポリス（国際電話番号ブロック機能搭載）のチラシの配布や管内のコンビニ等に対する通報依頼や高齢者に対する声掛けの依頼等により注意喚起を推進した。 （ウ）ひったくり ・ 9月以降、2件発生した。 ・ 9月下旬に歩行者がスマホをひったくられる事件が発生したが、鋭意捜査の結果、12月中旬に被疑者を検挙した。 （エ）侵入窃盗 9月上旬から中旬の間に倉庫内から温水式暖房乾燥機を窃取される事件が発生したが、鋭意捜査の結果、被疑者を検挙し、東京新聞に掲載された。 （オ）強盗・・・発生なし。 （カ）性犯罪 ・ 認知件数は昨年と比べ大幅に減少している。 ・ 9月中旬に女子高生に対する不同意わいせつ事件が発生したが、鋭意捜査の結果、被疑者を検挙した。 （キ）自動車盗 9月以降発生なし。 （ク）子供（12歳以下）に対する犯罪 9月中旬、小学生の息子に暴行を加えた父親を当日中に検挙した。 （3）交通人身事故の発生状況（11月末現在） ア 人身事故及び死亡事故の発生状況 発生件数は昨年と比べ大幅に増加している。 イ 9月以降、死亡事故の発生はない。 昨年と比べ増加している。 ウ 時間帯別発生状況			

- 午前8時から午前10時まで、並びに午後4時から午後6時までの間が非常に多くなっており、朝の通勤、通学や帰宅時間帯の事故が多くなっている。
- エ 曜日別発生状況
金曜日、水曜日、木曜日の順に事故が多い。
- オ 路線別発生状況
目白通り、笹目通り、環八通り、川越街道、新大宮バイパスの順で交通事故が多く発生している。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 特殊詐欺抑止対策について
 - ア 高校生への啓発講話
 - (ア) 都立高校2年生約160名に対する啓発講話を実施、生徒の約4割が外国籍であることから、外国語の資料も用意し、「最近の特殊詐欺の手口」「口座の売買」「闇バイト・リクルーター」について説明した。
 - (イ) 実際の特殊詐欺事件を取り扱っている刑事が臨場感のある、リアルな内容を伝え、若者に馴染みのある言い回しで若者の心に刺さる講話を行った。
 - (ウ) 教師と生徒の反応
 - イ ランニングパトロールの実施
 - (ア) 年末における子供の安全安心と警視庁防犯アプリ「デジポリス」の普及促進を図る目的で実施(12月16日)
 - (イ) デジポリスをインストールするためのQRコードを付けたベストを参加者に装着し、管内の小学校や児童館周辺をパトロールし、子供連れの保護者等にデジポリスをインストールしてもらった。
 - (ウ) 3年前から特殊詐欺被害防止の啓発のためにはじめた活動で、陸上自衛隊や高島平警察署、高校などの協力を得て実施している。
 - (2) 地域課の取組について
 - ア 警視庁全体で一日約5,800件の110番通報があり、そのうちの約2割が緊急性のない通報
 - イ 光が丘署における不要不急の110番対策
 - ウ 「110番の日」イベント
1月8日、二部構成(一部：光が丘IMA、二部：光が丘区民ホール)で行う予定
- 2 協議会からの意見要望等
 - (1) 特殊詐欺の説明を受け、詐欺の件数が増加しているため、今後も色々なアイデアを出して、今回説明があったような被害防止対策をしてほしい。
 - (2) 不要・不急の110番がたくさんあることを知り、町内会などの会合で話したいと思う。
 - (3) 「デジポリス」は詐欺被害に遭わないために有効な手段であることを知った、町内会や近所の方々に教えたいと思う。

[その他の意見要望等]

- 1 自転車の取締りについて
道路交通法が変わると聞きましたので、改正点などについて説明をしてほしい。
- 2 地域警察官に対する感謝について
交番の警察官が、日頃から天候、昼夜に関わりなく、パトロールやメモの投函をしてくれており、頭が下がる思いである。安心して生活できるのも光が丘警察署の方々のお陰で、感謝の思いを伝えたい。

その他

令和07年度 第2回 光が丘警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和07年09月12日 午後01時50分～ 午後03時20分		
開催場所	光が丘警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 1名
内 容			
[業務説明] 管内の治安概況（8月末時点） 1 各種犯罪の発生と検挙状況 （1）刑法犯認知件数 昨年と比べ大幅に減少している。 （2）罪種別認知状況等 ア 乗り物盗（自転車、オートバイ） （ア）認知件数は昨年と比べ大幅に減少している。 （イ）刑法犯認知件数の4割を占めている。 （ウ）盗難に遭った自転車の6割が無施錠である。 （エ）自転車を止めようとしている者に対するチラシ配布などを行い、広報啓発活動を推進したことにより盗難被害が減少した。 イ 特殊詐欺等 （ア）被害総額 約1億3,000万円 （イ）オレオレ詐欺、区役所・警察官・J A職員かたり、融資保証金詐欺、医療費還付金詐欺、サポート詐欺、ロマンス詐欺などの被害が発生している。 （ウ）高齢者等の来庁時や巡回連絡時に国際電話利用契約の利用休止申込書の申請やチラシの配布、管内のコンビニなどに対する通報依頼や高齢者に対する声掛けのお願いなどによる注意喚起を推進している。 ウ ひったくり・発生なし エ 侵入窃盗 （ア）認知件数は昨年と比べ増えている。 （イ）自宅アパートで被害者が就寝中、物音で目が覚めると、知らない男が室内に入り物色していた未遂事案が発生し、現在まで被疑者の検挙に至っていない。 オ 強盗・発生なし カ 性犯罪 （ア）認知件数は昨年と比べ減少している。 （イ）鋭意捜査の結果、認知した全ての事案で被疑者を検挙している。 （ウ）路上や車内、室内などで発生している。 キ 自動車盗 （ア）認知件数は昨年と比べ減少している。 （イ）駐車場内からランドクルーザーが窃取され、鋭意捜査中。 ク 子供（12歳以下）に対する犯罪・前回の会議以降の発生はしていない。 2 交通事故の発生状況（8月31日末時点） （1）人身事故及び死亡事故の発生状況 ア 発生件数は昨年と比べ大幅に増加している。 イ 死亡事故は、昨年と比べ増加している。 （2）時間帯別発生状況 午後4時から午後6時までの間が非常に多く、続いて、午前8時から午前10時までの間、午前10時から午後0時までの間の順で交通事故が多くなっている。 早朝、夜間は少ない傾向にある。 （3）曜日別発生状況 金曜日、水曜日、火曜日の順に交通事故の発生が多い。 （4）路線別発生状況 笹目通り、目白通り、環八通り、川越街道、新大宮バイパスの順で交通事故が多く発生している。 （5）死亡事故の概要 自家用普通乗用車と自転車（ヘルメットなし）の衝突により、自転車を運転していた者が死亡する交通死亡事故が発生した。 [警察署の業務に関する意見等の聴取]			

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 最近の特殊詐欺等の発生状況と対策の推進
 - ア 特殊詐欺及びSNS型投資詐欺発生状況
 - (ア) オレオレ詐欺、還付金詐欺、預貯金詐欺等の順で発生が多い。
 - (イ) 特にSNS型投資、オレオレ詐欺の発生が増加している。
 - (ウ) 特徴として、LINEを利用して警察手帳や逮捕状などを示し、信用させ、お金をだまし取る警察官かたりの手口
 - (エ) 60歳以下のいわゆる現役世代の被害が増加している。
 - イ 最近の被害事例
 - (ア) オレオレ詐欺

携帯電話に警察官を名乗る者から「あなたの名義のキャッシュカードが犯罪に利用された。あなたの無実を証明するために資金を調査するので、指定された口座に現金を振り込んでほしい」等と言われ、数十回にわたり振り込んでしまった事例
 - (イ) SNS型投資詐欺

被害者がLINEの投資グループに登録したところ、投資運用サイトに誘導され、運用実態がないにもかかわらず「値上がりする銘柄をAIが抽出する」との説明を受けたことから複数口座に複数回にわたり振り込んでしまった。
 - (2) 交通死亡事故発生対策
 - 発生後1週間の緊急対策を実施
 - ア 街頭配置の強化

谷原交差点を中心に交通監視、取締りを強化するとともに、交通機動隊に応援を求め、サインカーを配置し、交通安全啓発活動の強化を行った。
 - イ 自転車の取締りの強化
 - ウ 交通環境の整備

事故現場周辺に自転車ストップマークの溶着を上申し、道路管理者へ植え込みの剪定を依頼するなど、道路環境の整備を図った。
- 2 協議会からの意見要望等
 - (1) 最近の特殊詐欺等の手口について、新聞等のマスメディアで見たり聞いたりしていたが、実際の被害事例について教えてもらい、大変ためになった。近所や地域の会合で話したいと思う。
 - (2) 最近の特殊詐欺等の手口の資料が大変分かりやすかったので、町内や自治会で閲覧するなど積極的に活用したい。
 - (3) 交通死亡事故や対策について説明があったが、1件でも交通事故が減るように、交通対策をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

- 1 高齢者の孤独死の場合、発見までに時間がかかってしまうケースが多い。地域社会や警察による見守りを強化してもらうことで、再発防止を図っていただきたい。
- 2 交番の警察官が夜にも雨風が強い日にもパトロールメモを投函してくださるので、安心して生活を送ることができている。感謝の気持ちを伝えてほしい。

その他

令和07年度 第1回 光が丘警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和07年06月13日 午後02時00分～午後04時00分		
開催場所	光が丘警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
内 容			
会議に先立ち、会長、副会長を互選した。			
[業務説明]			
1 管内の治安概要（5月末時点） （1）各種犯罪の発生と検挙状況 ア 刑法犯認知件数 昨年と比べ大幅に減少している。 イ 罪種別認知状況等 （ア）乗り物盗（自転車、オートバイ） ・ 刑法犯認知件数の4割を占める。 ・ 認知件数は昨年と比べ大幅に減少して検挙件数は増加した。 ・ 盗まれた自転車の4割は無施錠である。 （イ）特殊詐欺等 ・ 被害総額・・・約6,500万円 ・ オレオレ詐欺、区役所・警察官・JR職員かたり、融資保証詐欺、医療費還付金詐欺、サポート詐欺、ロマンス詐欺などの被害が発生している。 ・ 来署者や巡回連絡訪問時にチラシや国際電話利用契約の利用休止申込書の案内を配布し、金融機関、コンビニなどに対する通報依頼や注意喚起を推進している。 （ウ）ひったくり・・・発生なし。 （エ）侵入窃盗 ・ 認知件数は前年に比べ増加している。 ・ 昨年発生した侵入窃盗の約6割を検挙している。 ・ 養護施設内からスマートフォン、アパート内から純金製のひな人形、倉庫内から耐火金庫、空き家内からクーラーの室外機や台車を窃取されるなどの被害が発生している。 （オ）強盗・・・発生なし。 （カ）性犯罪 ・ 認知件数は前年に比べ減少している。 ・ 昨年発生した性犯罪の約7割を検挙している。 ・ 路上、地下鉄電車内などで発生している。 （キ）自動車盗・・・発生なし。 （ク）子供（12歳以下）に対する犯罪 鋭意捜査の結果、酒に酔って児童に暴行した男性を検挙した事例 （2）交通人身事故の発生状況（5月末時点） ア 人身事故及び死亡事故の発生状況 いずれも前年に比べ増加している。 イ 時間帯別発生状況 午後4時～午後6時、午後2時～午後4時、午前8時～午前10時、午後6時～午後8時の順に多い。 ウ 曜日別発生状況 金曜日、水曜日、火曜日の順に多い。 エ 路線別発生状況 幹線道路においては、笹目通り、目白通り、川越街道、新大宮バイパスの順に多く、事故件数全体の約4割を占める。 オ 死亡事故の概要 （ア）乗用車と自転車の衝突事故により、自転車を運転していた者が死亡した事故 （イ）貨物自動車と大型バイクの側面に衝突し、大型バイクを運転していた者が死亡した事故 2 協議会からの意見要望の取組結果について 警察と会社が連携していることが一目で分かるような掲示板等があれば、外国人技能実習生による犯罪行為等を防ぐことに繋がると思う。 【取組】簡単な日本語で記載した広報啓発文を作成し、東京都や警視庁のチラシとともに			

に配布した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
駐車監視員活動ガイドラインについて
 - (1) 駐車監視員の頻繁な巡回を要する放置駐車が多い、以下の路線を最重点路線及び重点路線に指定する。
 - ア 最重点路線
 - (ア) 光が丘駅前大通り
 - (イ) 川越街道
 - (ウ) 目白通り
 - (エ) 環状八号線
 - (オ) 笹目通り
 - イ 重点路線
 - (ア) 光が丘西大通り
 - (イ) 区道259号、291号
 - (ウ) 区道258号、315号
 - (エ) 主要区道85号、89号
 - (オ) 光が丘南通り
 - (カ) 光が丘東大通り
 - (キ) 豊島園通り
 - (ク) 田柄通り
 - (ケ) 旧川越街道
 - (コ) 北原通り
 - (サ) 土支田通り
 - (2) ガイドラインの範囲外の路線、地域における取締りについて
 - 110番通報で急速を要する場合や地域住民からの要望がある場合、警察官による取締りや駐車監視員が警察署長の指示を受けて取締りをしている。
 - (3) 意見聴取
管内交通情勢等を勘案し、安全で円滑な交通環境の実現のためガイドラインの見直しを図る。
- 2 協議会からの意見要望等
取締り活動ガイドラインについて
 - (1) 交通事情に応じてガイドラインを見直す必要があることを理解できた。
 - (2) 今後もガイドラインの内容が地域実態に即したものになるように定期的に見直しを行ってほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 外国人技能実習生向けに作成した広報啓発文について
内容がとても分かりやすく、雇用者側から説明をする時に活用したい。
外国人を雇用している知人にも積極的に勧めたい。
- 2 地域警察官に対する感謝
交番の警察官が夜間や雨風が強い日にもパトロールメモを投函してくれるおかげで
安心して生活することができる。
感謝の想いを伝えていただきたい。

その他

令和０６年度 第４回 光が丘警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和０７年０３月１４日 午前１０時３０分～ 午後００時００分		
開催場所	光が丘警察署 講堂	出席者	協議会委員 ８名 署長ほか ２名
内 容			
[業務説明] 管内治安概要（２月２８日時点） １ 各種犯罪の発生と検挙状況 （１）刑法犯認知件数 昨年と比べて減少している。 （２）罪種別発生状況 ア 乗り物盗 （ア）広報啓発と注意喚起の結果、昨年と比べて減少している。 （イ）自転車盗が刑法犯認知件数の全体の３割を占める。 （ウ）盗まれた自転車の半数は無施錠である。 （エ）バイク盗と自動車盗の発生はない。 イ 特殊詐欺等 （ア）被害金額約１，５００万円 （イ）オレオレ詐欺、架空料金請求詐欺、サポート詐欺、融資保証金詐欺、ロマンス詐欺などの被害が発生している。 （ウ）被害防止対策 来署者や巡回連絡訪問時のチラシ配布、金融機関やコンビニ等に対する通報協力依頼を実施 ウ ひったくり 事案発生はない エ 侵入窃盗 特別養護老人ホームにおいて、利用者のスマートフォンが窃取された。 オ 強盗 事案発生はない カ 性犯罪 屋外発生 of 強制性交等事件の被疑者の検挙 キ 子どもに対する犯罪 ランニング中の小学生が殴打された事件の被疑者の検挙 ２ 交通人身事故の発生状況（２月２８日時点） （１）発生件数、負傷者数 昨年と比べて増加している。 （２）時間帯別発生状況 ア 朝、昼、夕と人の活動する時間帯が多い。 イ 早朝や夜間帯は少ない傾向にある。 （３）曜日別発生状況 火曜日、水曜日、日曜日の順に交通事故が多い。 （４）路線別発生状況 笹目通り、環八通り、目白通り、川越通り、新大宮バイパス等、主要な幹線道路において発生する事故が全体の４割を占める。 （５）交通死亡事故 ア 普通乗用車と自転車（ヘルメットの着用なし）の衝突事故（１月３日） イ 普通貨物自動車と大型バイクの側面衝突事故（２月１０日） [警察署の業務に関する意見等の聴取] １ 署長から協議会への説明内容 （１）交通対策について ア 交通取締りの強化 （ア）悪質性・危険性が高い違反を中心に取締りを強化 （イ）取締り件数は昨年と比べて増加している。 （ウ）歩行者妨害と速度違反の取締り件数が特に増加している。			

- イ 交通課員と地域課員による合同取締りの実施
 - (ア) 昨年の取締り件数の3分の2は地域課員による取締りであり、交通事故の抑止力になっている。
 - (イ) 引き続き、交通課員と地域課員の合同取締りを実施予定
- ウ 交通事故「大根絶作戦」について(3月10日)
 - 練馬区内で死亡事故が5件発生したことを受け、ドライバーや自転車利用者、歩行者に対する交通安全意識の向上を図るため練馬区3署(光が丘署、練馬署、石神井署)と第三交通機動隊による合同路線対策を実施した。
- エ 交通規制の見直し
 - 1月3日発生の死亡事故現場において事故原因等を検証し、道路管理者と協議の上、現場交差点にガードレールを増設し、自転車通行帯を廃止した。
- オ 春の全国交通安全運動に向けた取組
 - (ア) 期間
 - 4月6日から15日までの10日間
 - (イ) 期間前、期間中における広報啓発イベントの日程
 - ・3月20日、四季の香ローズガーデン
 - ・4月5日、IMA光の広場
 - ・4月6日、光が丘駅前
 - ・4月13日、練馬駐屯地
- (2) 在留外国人対策について
 - ア 在留外国人対策
 - 悪い者を逮捕するだけでなく、
 - 如何に犯罪を起こさせないか
 - 如何に犯罪に巻き込まれないようにしていくか
 - 如何に孤立させないか
 - を念頭に、善良な外国人と共生していけるような施策に取り組む。
 - イ 光が丘署の対応
 - 外国人を雇用している企業を訪問し、社長や採用担当者、外国人労働者に対して、啓発活動を行う。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - 会社で外国人技能実習生を受け入れているが、日本に慣れてくると外国人同士が連絡を取り合って、ちょっとした悪さをする。
 - 警察と会社が連携していることが一目で分かるような掲示板等があれば、外国人技能実習生による犯罪行為等を防ぐことにつながると思う。

[その他の意見要望等]

環八通り上り線の平和台交差点の右折矢印の現示時間が短く、車両が滞留しているため、右折矢印の現示時間を長くしてもらいたい。

その他	なし
-----	----

※ 詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 光が丘警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和07年01月29日 午前10時30分～午後00時00分		
開催場所	光が丘警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 3名
内 容			
会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。			
[業務説明]			
1 管内の治安概要（令和6年12月31日現在） (1) 各種犯罪の発生と検挙 ア 乗り物盗 (ア) 自転車盗 ・ 乗り物盗の4割を占め、7割が無施錠 ・ 施錠促進の広報啓発活動を実施 (イ) 自動車盗 一戸建て、駐車場内、マンション等から窃取する事案が発生 イ 特殊詐欺 (ア) 被害総額 約1億5千円 (イ) 主な手口 ・ 孫や息子・区役所・警察官をかたるオレオレ詐欺 ・ 架空料金請求詐欺 ・ サポート詐欺、融資保証金詐欺等 (ウ) 被害防止対策 金融機関やコンビニ等への通報協力依頼等 ウ ひったくり 自転車前かごのエコバッグひったくり事件の検挙 エ 侵入窃盗 (ア) 発生事例 ・ 宿舍、一戸建て、アパートのガラスを破り現金等を窃取 ・ 入院中に病棟の備品（マスク等）を窃取 (イ) 管内地区別の発生・検挙状況 オ 強盗 顔面を殴られバイクや財布等を強取された事案を検挙 カ 性犯罪、子供に対する犯罪 鋭意捜査の結果、全ての事案を検挙 (2) 交通人身事故の発生状況 ア 発生件数、負傷者数 昨年に比べ増加傾向にある イ 管内路線別の発生状況 全体の4割が目白通り、笹目通り、環八通り、川越通りで発生 ウ 令和6年中の交通死亡事故（1件） ごみ収集車と自転車の衝突事故（令和6年4月1日） 2 電動キックボード等の交通ルール（前回会議での質問への回答） (1) 令和5年7月1日施行 (2) 特定小型原動機付自転車の区分 (3) 主な注意事項 ア 16歳以上であれば運転免許不要 イ ヘルメット着用が努力義務 ウ 道路の通行方法			
[警察署の業務に関する意見等の聴取]			
1 署長から協議会への説明内容 特殊詐欺等の被害と対策について (1) 「国際電話番号」を使用した特殊詐欺 ア 海外の電話番号 +（プラス）から始まる電話番号 イ 国際電話拒否設定			

- 海外との電話が不要であれば無償で発信・着信を休止可能
(2) 強盗被害を防止するための「コールセンター」開設（警察庁）

ア 電話番号

0120-888-519

イ 実施内容

(ア) 強盗の手口や被害防止対策の紹介

(イ) 個人情報聞き出そうとする電話や訪問への注意喚起

- (3) 電話番号偽装表示（スプーフィング）

ア スプーフィングとは

架電先（被害者等）に第三者等の電話番号を偽装表示させる行為

イ 過去の偽装表示例

(ア) 警察をかたる手口が多数

(イ) 主な偽装例

・「03」から始まる番号（官公庁や法人を偽装）

・「050」、「070」から始まる番号（無関係の人を偽装）

- 2 警察署協議会からの意見要望等

(1) 発生している事件の巧妙さ、凶暴さを知り、対策について考えさせられた。

(2) 新聞等のマスメディアでもよく目にする「国際電話番号」の拒否設定は、非常に有効だと思うので、今後、会社や自治会で紹介したい。

(3) 頂いた資料は詐欺の手口や防犯対策等がとても分かりやすいので、自治会や町会で回覧するなど積極的に活用したい。

[その他の意見要望等]

- 1 交通ルールの周知

電動キックボードのルール等をしっかりと知ることができたので、会社や地域の会合の際に情報共有したい。

- 2 地域警察官に対する感謝

交番勤務員が寒い中、夜間に何度もパトロールメモを投函してくれるおかげで安心して生活することができるので、感謝の思いを伝えてほしい。

その他

※ 詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和０６年度 第２回 光が丘警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和０６年１０月３０日 午前１０時３０分～ 午後００時００分		
開催場所	光が丘警察署 講堂	出席者	協議会委員 ９名 署長ほか ２名
内 容			
[業務説明] - 管内の犯罪発生と検挙（令和６年９月３０日現在） - 刑法犯 - 認知件数 - 検挙状況 - 主な犯罪 - 特殊詐欺 - 認知件数 - 発生傾向と手口 - 侵入窃盗 - 地区別の発生傾向と手口 - 検挙状況 - 強盗 - 管内の発生傾向 - 検挙状況 - 性犯罪 - 発生状況 - 検挙状況 - 自動車窃盗 - 発生状況 - 検挙状況 - 子供に対する犯罪 - 発生傾向と手口 - 検挙状況 - 管内の交通人身事故 - 発生件数 - 負傷者数 - 時間帯・曜日・路線別の発生状況 - 前回会議での意見要望に対する取組結果 - 道路の冠水に備えた排水溝を示す目印等の設置について - 冠水状況の写真を示して管理者対策を行い、現場を実査 - 練馬区に対して目印等の必要性について申し入れ 「雨水ます」の位置を示す目印（５か所）の設置が実現 [警察署の業務に関する意見等の聴取] - 署長から協議会への説明内容 - 各種犯罪への対策 - 特殊詐欺 - 詐欺電話に注意 様々な手口、方法等 - 偽警察官に注意 最近の警察官をかたる主な手口等 - SNSから始まる詐欺に注意 SNSを使用する詐欺の種類、手口等 - 強盗 - 強盗被害に遭わないための防犯対策 - 被害を防止するパソコン製品 - 闇バイト - 闇バイト募集の内容や方法 - 警察への相談、警察による保護 - 自転車盗			

- ア 盗難の手口
- イ 盗難防止対策
 - (ア) 被害が多発する場所や時間帯を特定して重点的に警ら
 - (イ) ダブルロックについてチラシ配布やキャンペーンで広報啓発
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 管理するアパートが侵入窃盗の被害に遭ったので、署員から聞いた話を参考に、鮮明な撮影が可能な防犯カメラを設置し、近所にも、事件被害や今後の防犯対策について情報を共有している。
 - (2) 署が作成したチラシは、特殊詐欺、闇バイト、強盗等の新しい手口や防犯対策をタイムリーかつ分かりやすく知ることができるので、町内会等で回覧するなど積極的に活用したい。

[その他の意見要望等]

- 1 交通に関する要望・報告
 - (1) 電動キックボードについて説明を受けたが、理解するのが難しいので、再度話を聞きたい。
 - (2) 会議の度に自転車用ヘルメット着用について教示され、重要性を理解したので遅ればせながら着用している。近所の人にもヘルメットがいかに大切か、教わった内容を説明したところ、着用してくれるようになった。
- 2 地域警察官に対する感謝
 - (1) 駐在所勤務の係長が親身になって、都県境を流れる川沿いの住民をまとめて連絡体制を整え、水害防災マップを作成して配布するなど、川の氾濫対策に尽力してくれた。大変感謝している。
 - (2) 交番勤務員が、夜間に何度も、風雨の中でもパトロールメモを投函してくれるおかげで安心して眠ることができる。担当者に感謝の思いを伝えてほしい。

その他

※ 詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。